学校番号	1204

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「Ｊｏｙ　ｏｆ　Ｍｕｓｉｃ」　（教育芸術社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歌唱、器楽、創作、鑑賞の４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テストで評価します。
・音楽の学習は、クラスメートとともに実際にやってみて、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	演奏の聴取 提出作品	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				題材の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	歌による表現力を身につけよう（ポップス）	【歌唱】 いい日旅立ち 夏祭り Blowin’ In The Wind We Are The Champions	○	○	○		a:楽曲の表現上の情景を理解し、それを活かして個性的に歌っている。 b:伴奏とのかかわりを理解して歌っている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	発声練習やソルフェージュを通して、表現のための技能を身につけよう	【歌唱】 《50 の小ソルフェージュ集》 第1番 女王のエチュード	○	○	○		a:姿勢や身体の使い方、呼吸法などに気をつけて発声練習をしている。 b:表現に必要なレガートやスタッカートの方法を身につけて歌っている。 c:旋律やリズムを聴き取り、表情豊かに表現している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	歌による表現力を身につけよう（歌曲）	【歌唱】 浜辺の歌 砂山 Sento nel core ヴォカリーズ	○	○	○		a:曲想と歌詞の内容とのかかわりや、リズムやフレーズとのかかわりなど、表現上の特徴を活かし、表現意図をもって歌っている。 b:曲想と歌詞の表す心情とのかかわり等を理解して歌っている。 c:伴奏とのかかわりを理解し、独唱にふさわしい表現をしている。	観察 ワークシート 演奏の聴取

	歌による表現力を身につけよう（アンサンブル）	【歌唱】 想い出がいっぱい 宇宙船間ヤマト You Rase Me Up Land Of Hope And Glory	○	○	○		a:ポリフォニーやホモフォニーの表現効果、調和した美しさを鑑賞するとともに、自らの表現に活かす。 b:演奏形態の特徴と美しさとのかかわりを理解し、自らの演奏に活かしている。 c:表現内容を総合的に理解し、表現意識をもって歌っている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
2学期	器楽による表現力を身につけよう（アンサンブル）	【器楽】 The Pink Panther Theme G線上のアリア 《3つのジムノペディ》第1番	○	○	○		a:様々な演奏形態の特徴と美しさとのかかわりを理解して鑑賞するとともに、自らの演奏に活かしている。 b:楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって演奏している。 c:他の声部とのかかわりや音の重なり、全体の調和を意識して演奏している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	弾き歌いに挑戦しよう	【歌唱】 【器楽】 めだかの学校 どんぐりころころ とんぼのめがね いぬのおまわりさん やぎさんゆうびん	○	○	○		a:弾き歌いしながら人に聴かせたり、いっしょに歌ったりする場合の表現の工夫をしている。 b:歌と伴奏を分ける場合は、互いのパートとのかかわりを理解し、調和を意識して演奏している。 c:自分なりのイメージをもち、楽曲にふさわしい表現を工夫している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	鑑賞力を伸ばそう	【鑑賞】 西洋音楽（教科書掲載） 世界の諸民族の音楽（教科書掲載） 「リバーダンス」	○			○	a:音楽の構造上の抒情と美しさとのかかわりを理解している。楽曲の文化的・歴史的背景、作曲者による表現の特徴、それぞれの音楽を育んできた人々や地域の特徴を理解している。 d:鑑賞した楽曲について、自分なりの言葉や文章で批評活動をする。	観察 ワークシート

	日本の伝統音楽に親しもう	【器楽】 島人ぬ宝 日本のわらべうたつづり 【鑑賞】 能《俊寛》 《游 -YUU-》	○	○	○	○	a:それぞれの音楽が育まれてきた時代や地域における様々な文化とのかかわり、音楽と生活や社会とのかかわりについて理解している。 b:和楽器の音色や奏法の特徴を理解するとともに、表現上の効果を活かして個性豊かに演奏している。 c:自分なりのイメージをもち、楽曲にふさわしい表現を工夫している。 d:鑑賞した楽曲について、自分なりの言葉や文章で批評活動をする。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	表現意図をもって音楽をつくろう	【創作】 ファンファーレをつくろう	○	○	○		a:様々な音素材や、演奏形態の特徴を理解するとともに、音楽を形づくっている要素を理解して、表現意図をもって音楽をつくっている。 b:自分たちのイメージに基づきながら、様々な音素材の特徴を音楽表現に結びつける工夫をしている。 c:演奏形態の特徴を理解して、音楽をつくる工夫をしている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	オペラ、オペレッタ、ミュージカルに親しもう	【歌唱】 Nessun dorma!（だれも寝てはならぬ） メリー・ウィドウ・ワルツ 【鑑賞】 オペラ《トゥランドット》 オペレッタ《メリー・ウィドウ》 ミュージカル《オペラ座の怪人》	○	○	○	○	a:オペラ、オペレッタ、ミュージカルの特徴を総合的に理解し、それぞれの楽曲にふさわしい表現で歌っている。 b 歌詞の内容と曲想とのかかわり、および情景や登場人物の心情を理解し、表現意図をもって個性豊かに歌っている。 c:自分なりのイメージをもち、楽曲にふさわしい表現を工夫している。 d:オペラ、オペレッタ、ミュージカルを鑑賞し、音楽的な要素とそれ以外の要素がどのようにかかわり合って、総合的な芸術表現が形づくられているかを理解している。	観察 ワークシート 演奏の聴取

3学期	3年間のまとめのコンサートを開こう	【歌唱】 【器楽】 【鑑賞】 音楽Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ教科書掲載曲 自分またはグループで創作した作品	○	○	○	○	a:楽曲の表現内容を総合的に理解し、アーティキュレーションなどの表現上の効果を活かして、表現意図をもって個性豊かに歌い、演奏している。 b:楽曲にふさわしい表現の工夫をしている。 c:自分なりのイメージをもち、楽曲にふさわしい表現を工夫している。 d:他の人やグループの演奏を鑑賞し、今後の音楽表現に活かす。	観察 ワークシート 演奏の聴取

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　d:鑑賞の能力

※　原則として、「歌唱」「器楽」「創作」の分野は a, b, c の３観点で、「鑑賞」の分野は a, d の２観点で評価をする。

※　年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。